

うれ

## 備えあれば患いなし

3年間、コロナ感染症禍中で実施できなかった「地震総合防災訓練」が、コロナ感染症の5類に移行したことにより訓練可能な環境が整い、9月3日に実施されました。3年の空白、役員等の交代もありほぼ経験がない状態のままの訓練でしたが、各区をはじめ関係機関の事前の打ち合わせ調整等々情報共有を図る中、多少混乱はあったものの予定の訓練は実施できました。

訓練の必須は ①自分の命は自分で守る。これができないと他者を助けることはできない ②指定避難場所の開設。・防災備蓄倉庫の内容物確認 ・女性目線の避難所レイアウト ・避難者にも運営に協力 ③避難行動要支援者への避難支援（住民支えあいマップ活用で、誰が、いつ、どこへ避難するのか決めておく） ④竜丘災害対策本部と各区災害対策本部間の情報収集伝達で共有を図る。な

お、・インフルエンザ・コロナなど伝染病発生の対応で避難の方法が変化し、小中学校や公民館、区民センターに行くことだけが避難ではなくなっている。・安全な親戚、知人、友人宅に身を寄せる ・ホテル、旅館などの宿泊施設 ・車中で避難等の分散避難型です。分散避難

で重要なことは、どこに、誰が行くのか自主申告前提の個人情報の把握しておく必要があります。風水、土砂、台風災害は気象情報で予測可能で対応対策できますが、地震災害は突発です。経験ありません。当然混乱します。その時の一時の備え ①自分の命は自分で守る ②ローリングストック（飲料水、食料など家族分×3日分） ③常日頃の近所付き合い。

災害時の合言葉（近しいところで助け合う「近所で近助」）備え

うれ  
あれば患いなし（竜丘地区自主防災会会長 下平 勝熙）



## 飯伊女性ドライバー安全運転研修会に参加して

3年ぶりに飯田地区安全教育センターにて研修会が実施され、竜丘安全委員3名が参加しました。飯田警察署長、交通課長さんから交通事故の状況等の説明、女性の事故は横断歩道・交差点で多い傾向だそうです。お話を聞いた後、はじめに簡単な危険予測の考査、運転免許を取得して二十数年基本を忘れていた自分にビックリです。そ

の後自動車教習コース内を指導員を乗せ運転、緊張してしまい思う様に運転できず、ブレーキについてアドバイスを頂きました。次に自動車メーカーによるサポートカーの乗車体験をしました。テレビのCM等で見ていましたが本当に止まるのを体験しました。車も安全に運転できる様開発されています。研修会を通し初心に戻り、正しい運転を再認識し安全な運転を心掛けていきたいです。

竜丘地区の交通安全対策を推進し、交通事故のない安全で快適な交通社会の実現を願います。（竜丘地域自治会 安全委員会女性副委員長 久保田 かよ）





## 心躍る竜丘保育園児との交流活動

この夏、竜丘小学校校庭の向かいの地域振興委員会と竜丘保育園が手入れしてきた花壇は、ジニア、マリーゴールド、日々草、ヒマワリが見事な花を咲かせ、行き来する人達の心を和ませていました。さらに、大きな実を付けたポップコーンが大豊作で、歓喜する園児と共に収穫することができました。収穫したポップコーンの一部は、竜丘文化祭で保育園児が来場者に提供する計画です。ここ数年の規制の重りが取れ、栽培活動を通じた竜丘保育園との交流活動は、より多くの楽しいことを企画することができ、笑顔のあふれる取り組みになったことを本当



に嬉しく思います。六月、たくさんの苗を植えた子ども達に感想を聞いたとき、「どんな花が咲くか楽しみ」「散歩の時は水やりしたいな」等々の声が聞かれました。また、ポップコーンの収穫では「手入れしたポップコーンがたくさん取れてうれしかった」と笑みを浮かべて話してくれました。その声を聞いて、精魂込めて手入れしてきた地域振興委員のみなさんは、心地よい活動の思い出に浸っていました。

(地域振興委員会副委員長 中田 博)

## 癒される花のご紹介 ～時又駅の彼岸花～

昨年の時又区文化祭ではてっちゃんの「時又駅の四季」の写真に出会いました。そして、時又駅がこんなに素敵な所なんだとドキドキして見入ってしまいました。その中の真紅の彼岸花は圧巻でした。

少し前から私も電車通勤をしていますがホームの周りのごく自然な小さい花たちやそれらに遊ぶ虫や蝶に励まされ、毎朝電車に乗り込みます。九月には、てっちゃんの真似をして彼岸花を写してみました。けれども写真は難しい!! てっちゃんの足元にも及びませんでした。今までも、これから先も少しずつ駅の周囲の環境は変わっていきますが、皆さんも是非時又駅にお越しください。そして飯田方面へでも豊橋方面へでも景色を楽しみながら電車に乗ってみてください。穏やかな時間が待っています…。(時又区女性委員 松下 治子)



## 竜丘地区神社紹介<シリーズ2> 駄科諏訪社

竜丘は各地区に神社があり名前も違います。駄科は駄科諏訪社で諏訪と名の付く神社は、全国に1万社以上あると言われています。国道151号から鈴岡公園に向かう道筋から少し左に入った、大木に囲まれた平坦な地形に所在しています。駐車場も広く、拝殿に近く楽にゆっくり参拝できる条件の良い場所です。

諏訪社ですが御柱祭はありません。年間の祭神行事は元旦祭に始まり十祭事を執り行います。春祭りが最大で4月の第一日曜日です。70年位前までは甘酒を作り奉納、皆に振る舞っていたとのこと。2年に一度2地区から獅子舞の奉納があり、正面九段の石段を登り鳥居をくぐり、拝殿まで屋台獅子の獅子頭を入れ舞う姿は、勇壮、迫力があり、観衆を魅了させます。数年コロナにて中止していましたが、来年は舞う予定です。拝殿右奥に津島神社が祀られています。愛知県津島市が総本山で、竜丘地区唯一の神社、水の神様として祀られています。7月に木で作られた屋台を杉の葉で巻いて飾り、夜灯ろうにお灯りをあげ氏子総代一同夜参拝します。間もなく新しい年を迎えます。神社は沢山ありますが、近くの氏神様と日頃からお付き合いするのが大切かと…。(駄科諏訪社氏子総代 平沢 悦郎)

